

リスクアセスメント

SiteLockの「リスクアセスメント (Risk Assessment)」は、Webサイト改ざんのリスクを予測する機能です。SiteLockが収集・保有する膨大な量の診断データを元にリスクスコア (Risk Score) を決定し、Webサイトの危険性を予測します。

リスクアセスメント機能は、Webサイトに関する脆弱性が開示される前に改ざんリスクの高いWebサイトを特定します。ハイリスクと評価されたWebサイトは、一般的なWebサイトに比べて改ざんの被害にあうリスクが12倍高い傾向にあります (SiteLock社調べ)。

Webサイトのリスクスコアを決定するには、以下の3つの評価要素が用いられます。

(1) COMPLEXITY (複雑さ)

Webサイトに掲載されたメールアドレス、iframe、フォームやソフトウェアの使用、その数やページ数といった指標から、Webサイト全体の複雑さを評価します。

(2) COMPOSITION (構造)

WordPress、JoomlaといったWebサイトを構築する上で使用するソフトウェアの利用状況など、Webサイト全体の構造を評価します。

(3) POPULARITY (人気度)

サイト訪問者数やSNSの反響を指標とし、Webサイトの人気度を評価します。SNSのフォロワー数、いいねの数など、SNSにおける影響力などを考慮します。

前述の3つの評価要素を鑑み、SiteLockは「リスクスコア (Risk Score)」を管理画面上に表示します。リスクスコアは、「高」「中」「低」の3つのいずれかになります。それぞれの評価要素が、リスクスコアに決定する上で寄与した割合も表示されます。Webサイトの潜在的なリスクがどこにあるか、絞り込むことができます。